

新ホール整備候補地調査の結果について

1 新ホール施設規模・機能の概要**(1) 調査モデルプラン**

構 造：地上 4 階＋地下 1 階、鉄骨鉄筋コンクリート造
延床面積：約 11,400㎡（現計画：16,223㎡）
配 置：エントランスは駅側、舞台・搬入はあわぎんホール側
構 成：大ホール（客席 3 層 固定席 1,504 席＋仮設席・立見席）、
舞台、楽屋、リハーサル室、スタジオ・活動室 等
舞 台：照明バトン、音響反射板、迫り・オーケストラピット等の舞台機構、
袖舞台、奈落等の機能は、現計画の基準を維持
騒音振動：適切な防音・防振対策により、音響環境を確保可能

(2) その他

カフェ飲食：公演に影響されやすいホール内ではなく、
パーク P F I を活用し、藍場浜公園東エリアでの民間運営を検討
地下駐車場：直下の藍場町第 1 地下駐車場は解体が必要

2 コスト・スケジュール**(1) 概算工事費**

本体工事費：約 142 億円
※令和 6 年 4 月時点の単価を基に、構造・設備・外構工事等の積み上げにより算出
関連工事費：約 12 億円（藍場町第 1 地下駐車場 設備移設・解体等）

(2) スケジュール

設 計 期 間：約 1 年 6 ヶ月
施 工 期 間：約 2 年 10 ヶ月
※設計期間及び施工期間は、今後の整備手法や選定事業者により変動
その他期間：計画改定、合意形成、事業者選定などに数ヶ月間必要
整備手法を P F I とした場合、導入可能性調査に約 1 年必要

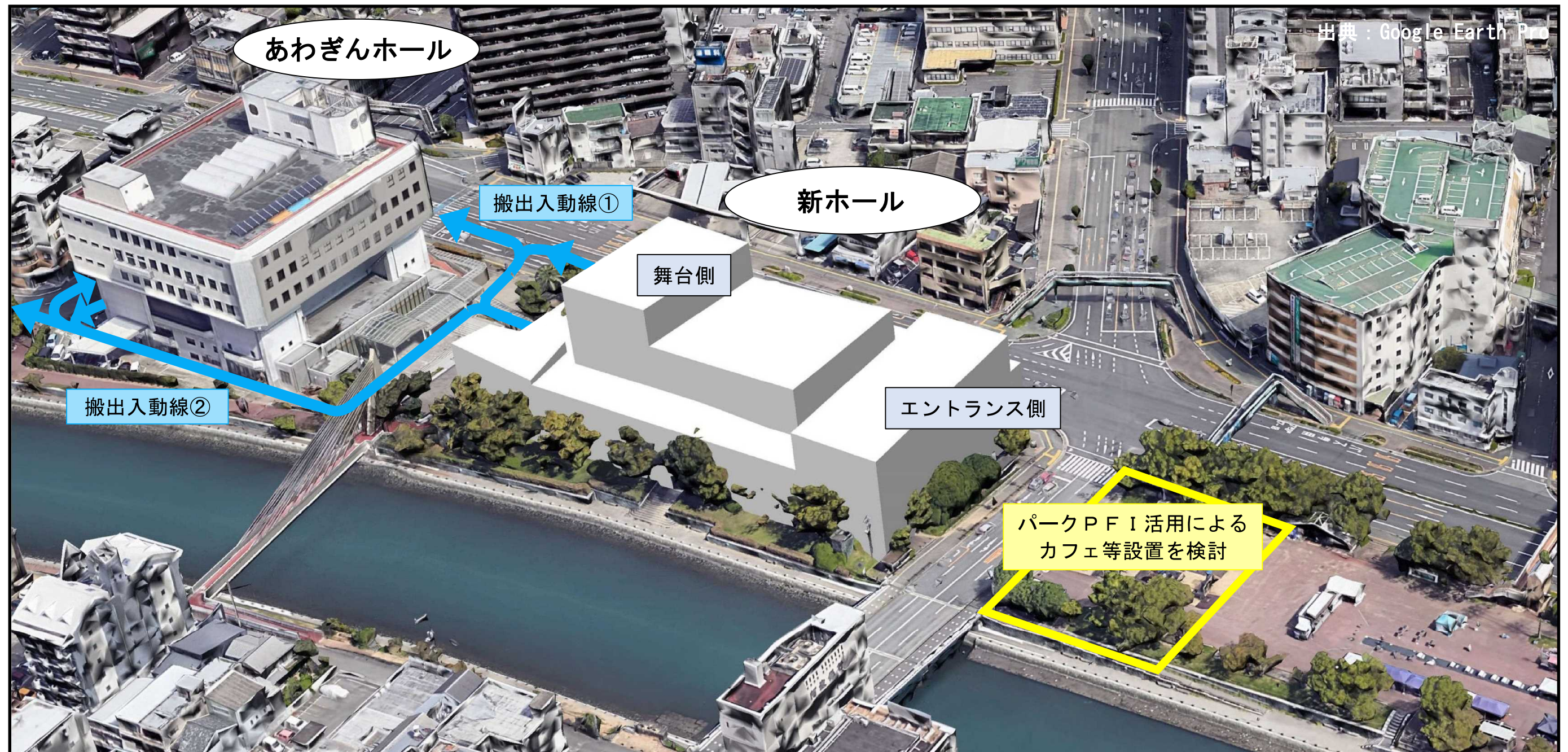
3 地質解析調査

調査結果：支持（岩盤）層は、概ね 20m（西側）～45m（東側）の深さに存在
調査箇所：敷地 4 隅 4 箇所（※支持層に傾斜が見られたため、1 箇所追加）

4 埋蔵文化財試掘調査

調査結果：遺構・遺物は確認されず、今後、本調査は不要の見込み
調査箇所：北東部・藍場町交差点付近 1 箇所

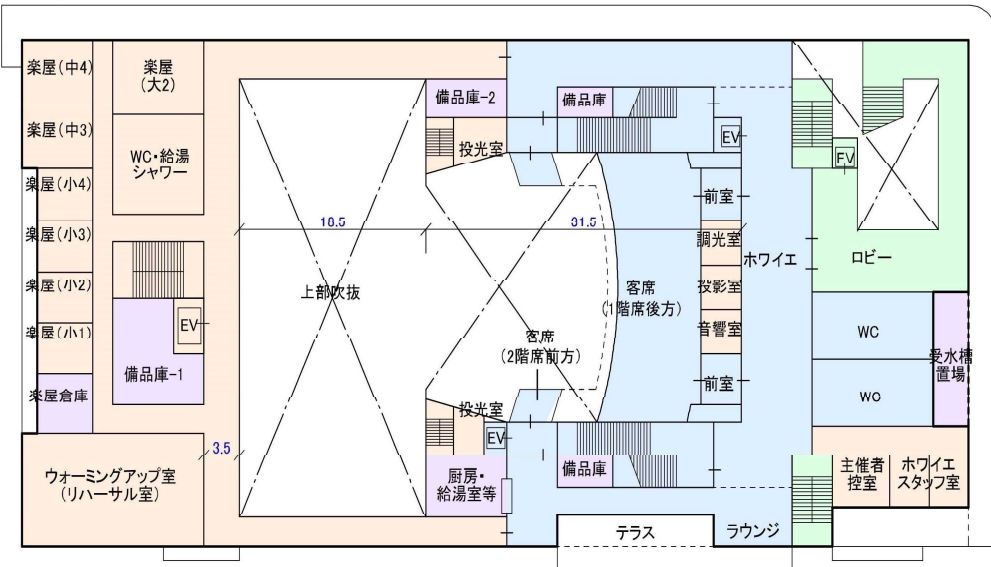
藍場浜公園西エリア 新ホール配置イメージ図



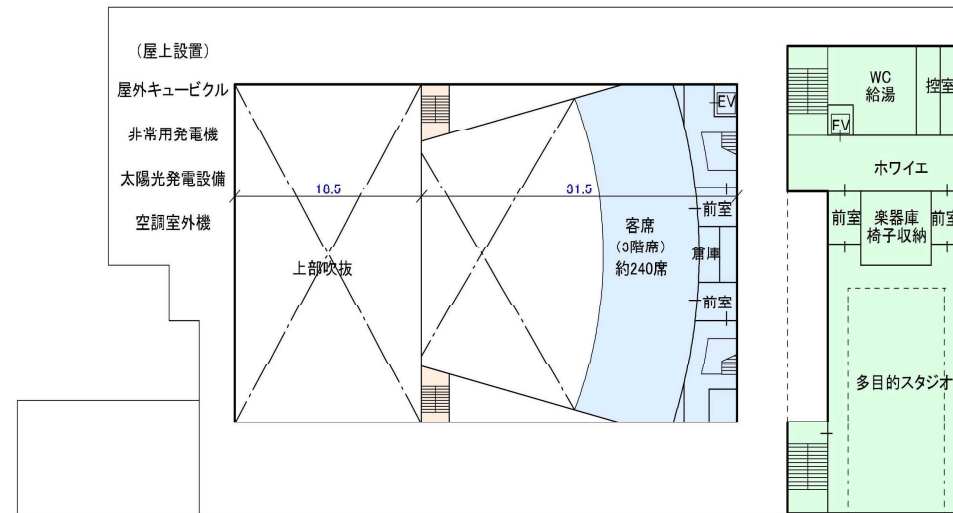
- 徳島駅側にエントランス、あわぎんホール側に舞台・搬入を配置することで、敷地の形状に合わせた効率的な諸室配置が可能
- 大ホールは1,500席以上とし、クラシック音楽・オペラ・ダンス・演劇など様々な演目に対応した舞台機能を確保
- 適切な防音・防振対策により、周辺環境の影響を受けない音響環境を確保
- 11トトラック2台分を確保できる搬入ヤードに加え、2パターンの搬出入経路により、スムーズな運営が可能
- あわぎんホールとの一体活用時は、搬出入経路上に大型車両の複数台待機が可能
- カフェ等は、公演に影響されやすいホール内ではなく、隣接する藍場浜公園東エリアにパークPFI活用による設置を検討し、徳島駅側からの人の流れや日常的なにぎわい創出が可能

調査モデルプランの平面図・断面図

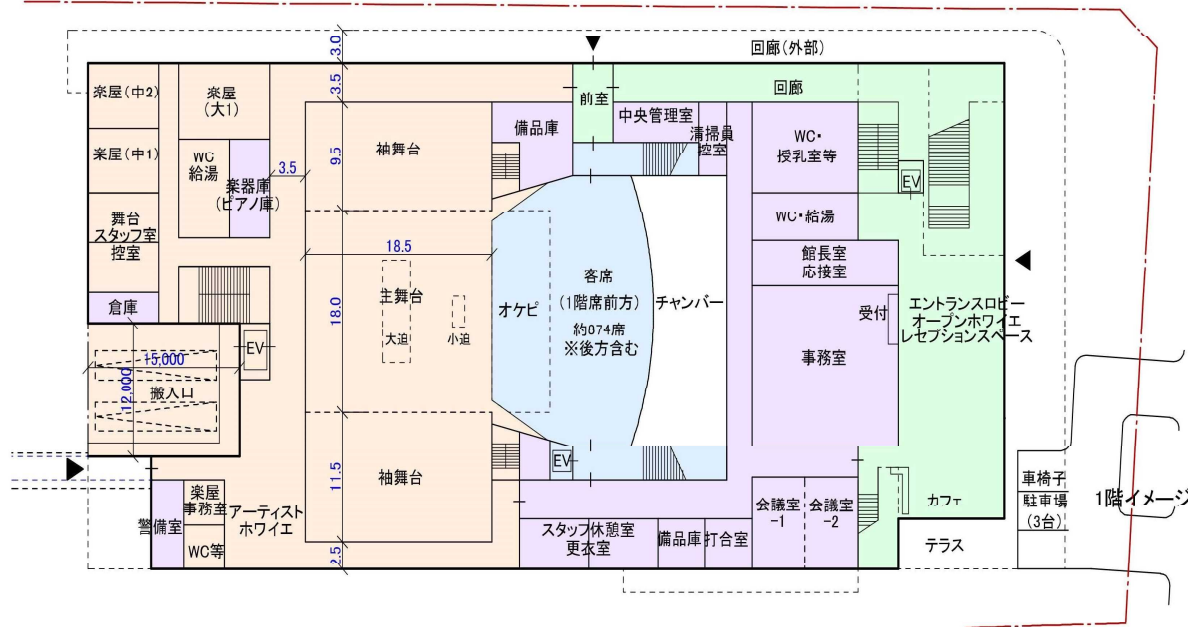
※エントランスを徳島駅側に配置した場合



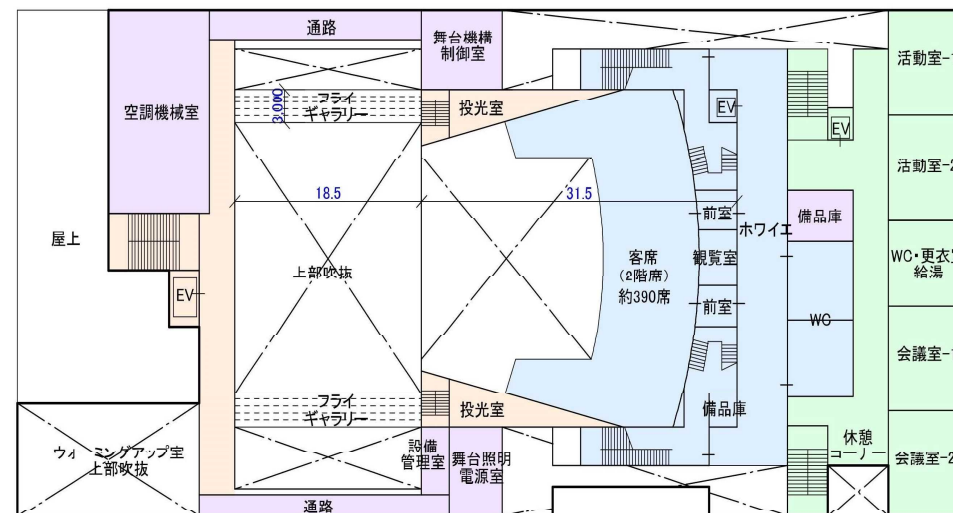
2階イメージ



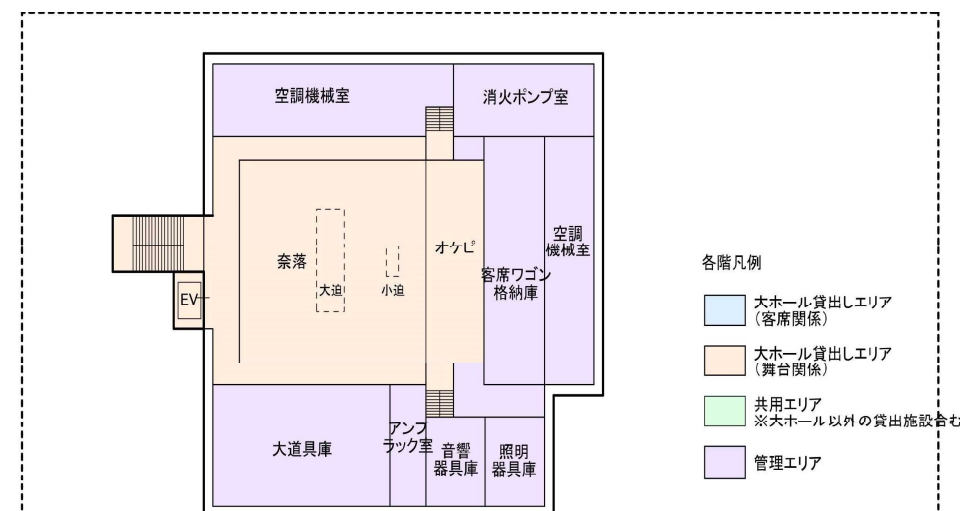
4階イメージ



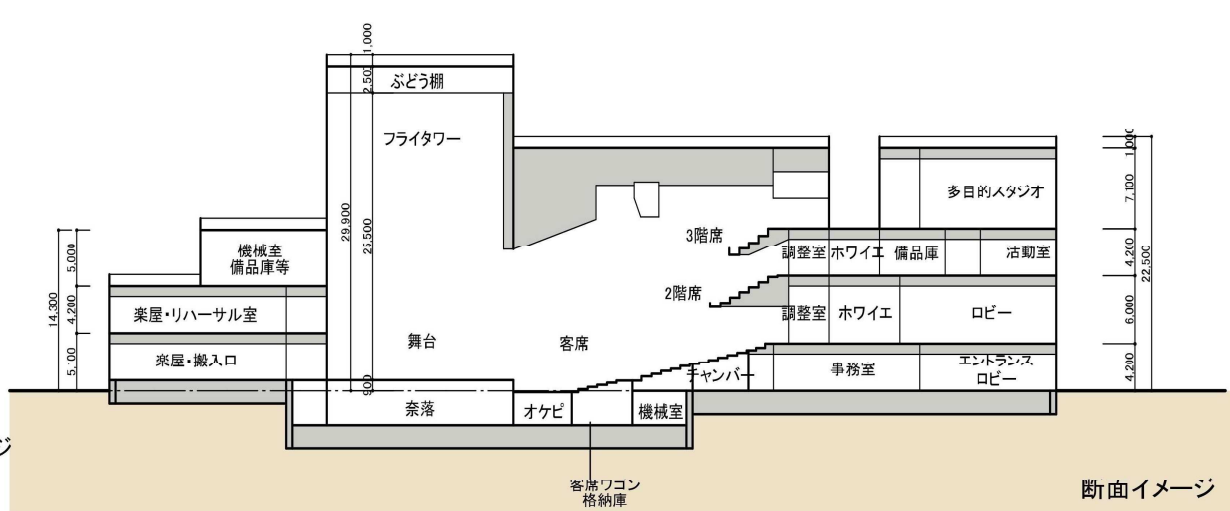
1階イメージ



3階イメージ

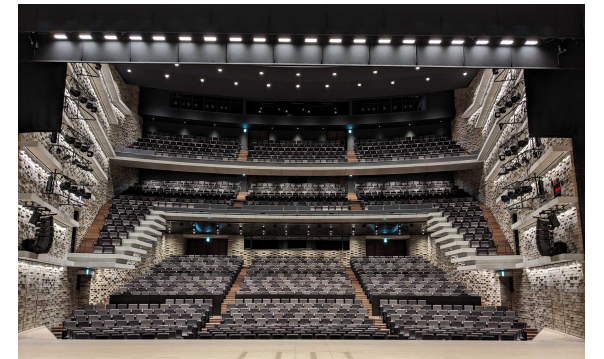


B階平面イメージ

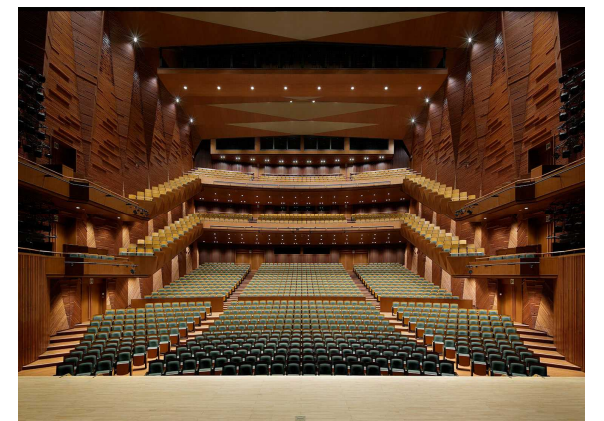


断面イメージ

〔参考〕3層・1500席規模の客席があるホールの例



●枚方市総合文化芸術センター〔1,468席〕
※枚方市より



●サントミュージゼ（上田市交流文化芸術センター）
〔1,530席〕
※コトブキシーティング(株)HPより